

平成24年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	4. 学校通学路安全確保事業
項	6. 保健体育費	中事業	
目	1. 保健体育総務費	担当所属	学務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	0
経常	単独		11,215	0	0		平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
						平成28年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		11,215
本年度当初査定額		11,212

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							11,215
本年度当初査定額							11,212

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 本事業は市内の小中学校に通学する児童・生徒の、交通安全や不審者に対する事故防止を推進するものである。</p>	<p>(事業の目的) 児童・生徒の登下校における交通安全や不審者等に対する事故防止を目的に実施するものである。</p>	<p>(事業の効果) 登下校に不慣れな小学1年生や運動部活動等で帰宅が夕方にかかる中学生にとって、ランドセルカバーや反射タスキは事故を未然に防ぐ意味で大きな効果をあげている。また地域の人々による見守り活動に使用する防犯用ベスト等を配布することにより子どもたちの事故防止に効果をあげている。通学路巡回警備では、出没した変質者等の情報を委託業者に提供し重点警備体制をとるとともに校内敷地も巡視し事故を未然に防いでいる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 通学路巡回警備委託では、市内を5つに分割して警備依頼し、きめ細かな巡回警備を実施していきたい。また、平成13年度に発生した大阪・池田小学校刺殺事件に伴い、佐倉市でも校内敷地巡視を行い不審者の侵入を防ぐとともに、警備員を抑止力にしたい。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 学校の危機管理体制を整備し、児童・生徒の安全確保を図るため、さすまたを各校分購入する。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 平成23年度より、市内の通学路巡回警備を4ポストから5ポストに強化し、引き続ききめ細かな警備体制のもと実施していく。スクールガードフォーラムにおいて、学校の安全性を高め、不審者の侵入等に対し迅速に対応する必要があることから、さすまたの設置要望等の意見を多くいただいたため、各校分を購入し、配備する。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	1,031	1,034	△3
13	9,828	9,828	0
18	353	353	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	11,215	11,212	11,215